

規

律ある学校生活で自分を鍛えられると思った。だから、玉野商工を選んだ。



—インタビューを担当する図書委員の廣澤と大森です。よろしくお願いします。まず、自己紹介をお願いします。
ビジネス情報科3年、宇野中学校出身の山下悠希です。

—山下さんは、進学先になぜ玉野商工高校を選んだのですか？

玉野商工高校では、社会人としてのビジネスマナー（礼儀）とスキル（知識と技術）を身につけられます。規律ある学校生活の中で自分の精神を鍛えられると考えました。また、私自身が希望する卒業後の進路実現に最も近い高校であると考えたからです。

—野球部の部員は、全員で何人いますか？

1年生は17人、2年生は14人、3年生は12人、総勢43名です。





—中学生のいちばん知りたいことだと思うのですが、1年生の練習内容を教えてください。

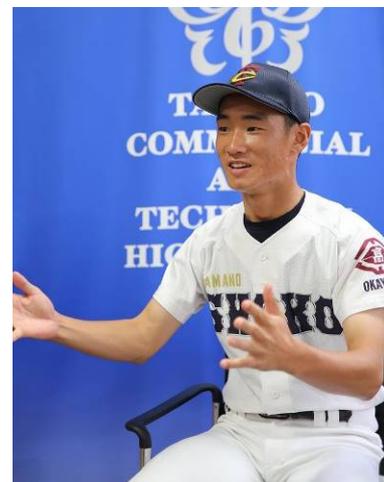
1年生は基礎体力づくりを中心とした補強メニューに取り組んでいます。

—2・3年生の練習はどんな内容ですか？

2・3年は常に試合を想定した実戦に近い練習をしています。

—ずばり、練習はきついですか？

入学したばかりは、正直、きついと思います。しかし、厳しい練習を乗り越えると体も強くなり、心も強くなれます。



玉

野商工野球部は厳しい練習を乗り越えるから、心と体が強い。

—では、厳しい練習の先にある試合について教えてください。

昨年（2019年）は、夏の大会で県ベスト16でした。過去に、甲子園で優勝した当時の履正社、明德義塾なども練習試合をしました。

—皆さんを指導してくださる角田（つのだ）監督について教えてください。

偉大な方です。監督は厳しい時も多いですが、ユニークな一面もあり、練習の時も熱心に教えてくださいます。長年の経験を活かした監督の一言にはとても重みがあり、大変尊敬しています。

—野球部の雰囲気について教えてください。



練習の時には雰囲気が変わり、選手一人ひとりが心を鬼にして練習をしています。オンとオフの切り替えができるのが玉野商工野球部です。



—最後に、玉野商工高校への入学、野球部への入部を考えている中学生に一言お願いします。

野球部に入ると、野球の技術面だけではなく人間性をきたえられると思います。ぜひ、一緒にプレーしましょう。